

特定した6つのマテリアリティ（優先的に解決すべき重要課題）

マテリアリティ	機会とリスク	おもな取り組み	おもなKPI	関連ゴール
地域企業の持続的成長のサポート P.83	機会 企業の経営課題の多様化・高度化に伴う戦略ソリューションニーズの増加・拡大 リスク 伝統的な貸出を中心としたビジネスモデルからの脱却の遅れによる競争力低下 社会構造変化への対応不足に伴う企業業績悪化	<ul style="list-style-type: none"> LBOローンや劣後ローンなどの財務・資本戦略ソリューションの提供 事業承継コンサルティングなどの再生・承継戦略ソリューションの提供 海外ローンや海外進出支援などの海外拠点を活用したソリューションの提供 	<ul style="list-style-type: none"> 法人パートナー先数約2,900社^(※1) (2024年度) → 1,871社 (2022年度実績) サステナブルファイナンス実行額 (累計) 4兆円、環境分野ファイナンス実行額 (累計) 2兆円 (2030年度) → サステナブルファイナンス2.2兆円、環境分野ファイナンス0.6兆円 (2022年度実績) 	
人生100年時代の暮らしのサポート P.89	機会 人生100年時代を見据えた資産形成・資産運用ニーズの増加・拡大、金融リテラシーの向上 リスク 少子高齢化等の社会構造の変化に伴うお客さまニーズの多様化・高度化への対応不足による競争力低下	<ul style="list-style-type: none"> ライフステージに応じたソリューション提供 (ファンドラップ、信託、保険など) オーダーメイド・ワンストップでのソリューション提供 (不動産活用、金融資産運用、資産承継) 金融教育への取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> グループ預かり資産残高1.4兆円^(※1) (2024年度) → 1.1兆円 (2022年度実績) 金融教育受講者数50万人 (累計) (2030年度) → 8.9万人 (2022年度実績) 	  
働き方改革・ダイバーシティの推進 P.95	機会 多様な人財の活躍推進による人財確保、組織風土改革、新たな価値創出 リスク 価値観の多様化・社会構造の変化に対応していない職場環境による従業員のモチベーション低下や人財の流出	<ul style="list-style-type: none"> 女性活躍推進プロジェクトの推進 専門性の高い人財の中途採用の実践 動きが早い・エンゲージメントの向上 産育休復職支援プログラムの実践 	<ul style="list-style-type: none"> 女性の管理役職者比率22% (2024年度)^(※1) → 19% (2022年度実績) キャリア採用の管理役職者比率14%以上 (2024年度)^(※1) → 14% (2022年度実績) 	 
DX(金融デジタル化)の推進 P.97	機会 デジタル化の進展に伴う非対面・非接触ニーズや、高度なソリューション提供ニーズの増加・拡大 リスク 急速なデジタル化の進展への対応の遅れや異業種参入等による競争力の低下	<ul style="list-style-type: none"> スマートフォンアプリ「はまぎん365」による非対面取引の拡充 デジタルコンサルティングの実践によるお客さまのデジタル化支援 キャッシュレス決済の普及に向けた取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> スマートフォンアプリ「はまぎん365」利用者数約135万人 (2024年)^(※1) → 109万人 (2022年度実績)^(※2) デジタル支援実施件数378件 (2024年度)^(※1) → 308件 (2022年度実績) 	 
地球温暖化・気候変動対策TCFD提言への取り組み P.103	機会 脱炭素社会への移行に伴う新たなファイナンスやソリューションニーズの増加・拡大 リスク 自然災害の発生や、気候変動に関する規制強化等に伴う企業業績悪化、気候変動への対応不足によるステークホルダーからの信頼低下	<ul style="list-style-type: none"> TCFD提言の枠組みを活用した気候変動対応 お客さまの脱炭素社会への移行支援 (サステナブルファイナンスやGHG排出量算定支援など) 自社の脱炭素への取り組み (自社契約電力の実質再生可能エネルギーへの切り替えなど) 	<ul style="list-style-type: none"> 自社のGHG排出量を13年度比80%削減 (2024年度) → 72.9%削減 (2022年度実績) 自社のカーボンニュートラル達成 (2030年度) 	  
地域経済の活性化 P.114	機会 産学官金連携による地域経済の活性化・持続的な成長 リスク 人口減少や産業衰退等による地域経済の低迷	<ul style="list-style-type: none"> 持続可能な「まちをつくる」取り組み (地域脱炭素の取り組みなど) 地域に「ひとの流れをつくる」取り組み (観光振興など) 地域に「しごとをつくる」取り組み (創業支援、大学等との連携など) 	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会の課題解決への取り組み年間15件^(※1) → 20件 (2022年度実績) 	  

(※1) 横浜銀行のKPI
 (※2) リニューアル前の「はまぎんアプリ」の実績